

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6年 8月20日更新

事務事業名	地域福祉推進事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	小畑 英之
	施策	6	社会福祉の推進			所属課	福祉課	担当者名	松本 嘉奈恵
	施策の柱	23	地域福祉の推進			所属班	社会福祉班	(内線)	1152
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 1	事業連番 10430	根拠法令	社会福祉法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 5年度で終了 <input type="checkbox"/> 5年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民や社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む考え方である。</li> <li>・平成12年の社会福祉法の改正により「市町村地域福祉計画」策定の条文が追加され、合志市では、合併後の平成20年に策定し、平成24年度に第2期、平成29年度に第3期、令和4年度に第4期計画「地域福祉計画・地域福祉活動計画」(R5~R9)の策定を行った。現在、第4期計画により社会福祉協議会とともに地域福祉の推進を行っている。</li> <li>・重層的支援体制整備事業をR5年度まで移行準備事業で行っており、R6年度に本事業に移行する予定。</li> </ul>
【業務の流れ】	①事業計画等の打ち合わせ②委託契約の締結③委託料の支払(前金払)④地区座談会等の開催⑤進捗状況の報告(随時)⑥実績報告⑦完了検査
【主な予算費目】	報酬・期末手当・時間外手当・旅費・委託料
【意見や要望】	地域活動・地域福祉を担う中心的な人材の確保がむずかしくなっている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)	第4期地域福祉計画に基づく、地域福祉事業を展開した。合志市社会福祉協議会へ地域福祉支援事業を委託し、地域支援コーディネーターを配置するなど、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを行った。また、重層的支援体制整備移行準備事業を行い、令和6年度から実施する重層的支援体制整備事業に向けた体制整備を行い、複合的な課題がある世帯等に対応できるように相談支援包括化推進員を配置し、毎月相談支援包括化推進会議を実施した。(令和5年度新規相談件数 23件、継続件数 48件)	6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画(R5~R9)に基づいた地域福祉事業を推進・実施する。令和6年度から重層的支援体制整備事業に移行する。R6年度より社会福祉法人(社会福祉班1、障がい福祉班5、高齢者支援課3、子育て支援課14)23法人の監査を行う予定である。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 事業	予算の主な増減の理由
→ ア: 地域福祉支援事業委託数		重層的支援体制整備事業に係る委託料の増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
		→ ア: 市民
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	市民が住み慣れた地域で安心・安全に生活できるようになる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) %
		→ ア: 生きがいがいと答えた市民の割合
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
第4期地域福祉計画の策定により、今後安心・安全に生活できるよう事業を展開していく。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	3年度実績(決算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	5年度実績(決算)	6年度目標(当初予算)	7年度予定	8年度見込	9年度見込	
① 活動指標	ア 事業		2	2	2	2	2	2	2	2	
② 対象指標	ア 人		63,841	64,453	65,500	64,787	65,311	66,650	68,409	69,457	
③ 成果指標	ア %		74.3	76.1	80	75.7	80	80	80	80	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	7,428	18,129	25,837	18,824	22,063	24,200	24,200	24,200
		都道府県支出金	千円		65			8,450			
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	21,162	24,642	12,522	28,495	16,437	13,020	13,020	19,463
		(A) 事業費計	千円	28,590	42,836	38,359	47,319	46,950	37,220	37,220	43,663
		(A)のうち指定経費	千円	0	19	23	0	27	23	23	23
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	19	23	0	27	23	23	23
		(B) 人件費計	千円	1,955	3,444	1,992	4,734	1,992	1,992	1,992	1,992
トータルコスト(A)+(B)	千円	30,545	46,280	40,351	52,053	48,942	39,212	39,212	45,655		

事務事業名	地域福祉推進事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は5年度の事後評価、ただし複数年度事業は5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 6年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 第4期地域福祉計画の事業実施により達成の見込みがある。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 第4期の計画策定により、社会福祉協議会をはじめ、地域、事業所等との連携、協力の強化により向上の余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業がない
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 住民の協力を得ることを前提にしているため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 社会福祉協議会との密接な関係を持つために、協議等の時間が必要であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 社会福祉法に基づく事業であり、市民全体を対象としているので公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 社会福祉協議会に委託することにより役割分担が図られている。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

地域福祉計画を基に地域福祉事業が図られており、地域のことは地域での考え方で立ち上がった「ぼっかぼか事業」や「サロン事業」が各ごとに地域広がりを見せている。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						